

収受欄

A 4 判

課 長	課長補佐	係 長	合 議

給水装置工事申込書 [正・副本各 1 部]

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(あ て 先)
本庄市水道事業 本庄市長

(法人は所在地、名称、代表者名)

住 所 本庄市千代田 3 丁目 5 - 3

フリガナ スイドウ タロウ

申込者 (装置所有者) 氏 名 水道 太郎

電 話 0 4 9 5 - 2 2 - 2 1 5 1

令和 4 年 4 月 1 日から
押印は不要になりました。

本庄市水道事業給水条例に基づき、下記のとおり給水装置の工事を申込みます。
なお、給水装置の工事及び管理並びに利害関係に係る一切の責任を負います。

記

お 客 様 番 号	※収 納 事 項		台帳記録	収 納	申込審査	設計審査
新設の場合 記入不要	量水器口径	水道加入金 円				
	φ mm	審査手数料 円				
工事施行場所	本庄市〇〇字〇〇 1 1 1 - 1					
工 事 の 種 別	■新設【φ 1 3 mm ■専用住宅 □集合住宅 □店舗 □工場 □農地 □】 □改造 (増設含) [□増径・□減径 φ mm・φ mm] □撤去【φ mm 分水閉止により給水契約を解除】					
工 事 の 原 因	■通常工事 □開発・分譲 □公共事業による移転 □					
工事予定期間	令和〇〇年〇〇月から 令和〇〇年〇〇月まで					
給水方式の区分	■直結給水 ※受水槽給水の場合は、事前協議が必要なので職員に確認して下さい □受水槽給水【□専用水道 □簡易専用水道 □小規模水槽 (有効容量 t)】					
添 付 書 類	■委任状 ■案内図 ■設計審査書 ■平面図 ■立面図 ■公図 (写) ■利害関係者承諾書 □仮換地図 (写) □					

上記申込みのとおり承認します。

年 月 日

申込者 (装置所有者) 水道 太郎 様

本庄市水道事業
本庄市長

印

【工事の種別】と申請の呼称について

新設・・・給水契約（権利）の無い土地に新たに給水を申し込む場合

- ※ 1 : 以前給水契約（権利）があったが、一度給水契約を解除した土地にもう一度給水契約を申し込む場合も新設
- ※ 2 : 早稲田の杜の舗装先行は、給水契約（権利）はあるが加入金が納められていないため、舗装先行工事後、最初に行う申込は新設
- ※ 3 : 【新設または新規申請】と呼ぶ

改造・・・給水契約（権利）がある土地で給水装置の工事を行う場合

- ※ 4 : 給水契約（権利）は残し、配管等の給水装置を取り除く（撤去する）場合は改造
- ※ 5 : 【改造申請】と呼ぶ

撤去・・・給水契約（権利）を解除（放棄）したい場合

- ※ 6 : 本管からの接続を撤去するという意味で「撤去」となるが、上記※ 4 と紛らわしいため、便宜上【**廃番**】とし、【**廃番申請**】と呼ぶ

委 任 状 [正本 1 部]

A 4 版

給水装置工事の申込みに関する一切の件を、本庄市指定給水装置工事事業者
(所在地、名称、代表者名)

本庄市本庄 3 丁目 5 - 4

本庄水道設備

代表 本庄 太郎

0 4 9 5 - 2 5 - 1 1 1 1

に委任します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

住 所 本庄市千代田 3 丁目 5 - 3

申込者（装置所有者） フリガナ スイドウ タロウ

氏 名 水道 太郎 ㊞

令和 4 年 4 月 1 日から
下の「※」に従って、記入等をお願いします。

※申込者（装置所有者）欄について

- ・氏名を自署しない場合、記名・押印してください。
- ・法人の場合は、名称及び代表者氏名を記入してください。
- ・法人の代表者が自署しない場合、記名・押印してください。

案内図について

- ※様式は、指定しないので任意のものを使用してください。
- ※縮尺1／2,500～3,000程度のA 4 版を添付してください。
- ※裏面に工事施行箇所及び申込者の氏名を記入してください（紛失防止のため）。
- ※方位は、原則、上を北とし、給水装置の設置箇所は赤書きで明確に記入してください。
- ※必ず目標物（公共施設、店舗等又は信号機付交差点）が表示してください。
- ※給水管を前面道路から分岐するとき以外は、案内図に赤書で経路を記入してください。

公図について

- ※各市町村税務担当課又は法務局出張所において、発行したもの、若しくはそれらの写しとします。
- ※縮尺1／500～600程度のA 4 版を添付してください。
- ※裏面に工事施行箇所及び申込者の氏名を記入してください（紛失防止のため）。
- ※方位は、原則、上を北とします。
- ※工事施工場所の地番が分かるよう、色付きに囲む等してください。

設計審査書[正] 副本各1部

令和〇〇年〇〇月〇〇日

所在地 本庄市本庄3丁目5-4
指定工事業者 名称 本庄水道設備
代表者 本庄 太郎

令和4年4月1日から
押印は不要になりました。

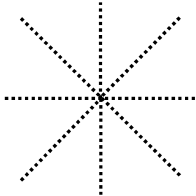
工事施行場所 本庄市〇〇字〇〇111-1

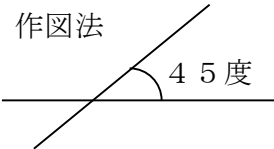
申込者（装置所有者） 住所 本庄市千代田3丁目5-3 氏名 水道 太郎

使用材料一覧表 【主任技術者 本庄 一郎】

名 称	規格・材質	単 位	数 量	製 造 者 名	摘 要
サドル分水栓	φ100×20	個	1	〇〇バルブ	指定材料
密着コア	φ20	個	1	〇〇バルブ	指定材料
フレキシブル継手	φ20×L600	個	1	〇〇バルブ	指定材料
防食フィルム		個	1	〇〇バルブ	指定材料
メーターボックス	φ20用	個	1	〇〇化成	指定材料
丙止水栓	φ13	個	1	〇〇バルブ	指定材料
逆止弁	φ13	個	1	〇〇バルブ	指定材料
HIVP	φ20	m			JWWA認証品
HIVP	φ13	m			JWWA認証品
HI継手	φ20、φ13	式	1		JWWA認証品
水栓柱		個	1		JWWA認証品
万能水栓		個	1		JWWA認証品

特記事項

設計平面図 正 副本各 1 部	
工 事 施 行 場 所	本庄市〇〇字〇〇 1 1 1 - 1
申込者（装置所有者）	住所 本庄市千代田 3 丁目 5 - 3 氏名 水道 太郎
（縮尺はS= 1 / 100 ~ 1 / 200程度） 方位（北を表示） 	

設計立面図 〔正〕 副本各 1 部	
工 事 施 行 場 所	本庄市〇〇字〇〇 1 1 1－1
申込者（装置所有者）	住所本庄市千代田 3 丁目 5－3 氏名 水道 太郎
（縮尺は任意） 作図法 	

利害関係者承諾書[正本 1 部]

申込者（装置所有者）住所 本庄市千代田 3 丁目 5 - 3

氏名 水道 太郎

私は、上記の者が 本庄市〇〇字〇〇 1 1 1 - 1 において施行する給水装置工事に關し、下記のとおり承諾いたします。

これまで通り、押印してください。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

■私所有の土地(本庄市〇〇字〇〇 1 1 1 - 1 番地)を使用することについて

所有者 住所 本庄市千代田 3 丁目 5 - 3

氏名 水道 太郎

印

□私所有の土地(番地)を使用することについて

所有者 住所

氏名

印

■私所有の家屋（工作物）を使用することについて

所有者 住所 本庄市千代田 3 丁目 5 - 3

氏名 水道 太郎

印

□私所有の家屋（工作物）を使用することについて

所有者 住所

氏名

印

■私所有の給水装置（共用管）から分岐引用することについて

所有者（お客様番号 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 ）

住所 本庄市本庄 3 - 5 - 3

氏名 水道 次郎

印

所有者（お客様番号 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 ）

住所 本庄市本庄 3 - 5 - 3

氏名 水道 三郎

水道

所有者（お客様番号 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 ）

住所 本庄市本庄 3 - 5 - 3

氏名 水道 四郎

水道

所有者（お客様番号 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 ）

住所 本庄市本庄 3 - 5 - 3

氏名 水道 五郎

水道

印

所有者（お客様番号 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 ）

住所 本庄市本庄 3 - 5 - 3

氏名 水道 六郎

水道

印

□申込者（装置所有者）の代理人（給水区域内在住者）に選任されることについて

代理人 住所

氏名

印

□申込者（装置所有者）が所有する装置の管理人に選任されることについて

管理人 住所

氏名

印

※ 土地、家屋、共用給水管の所有者が申込者と同一人の場合は、押印を省略することができる。

※ 分岐にあたって、給水装置（共用管）の共有者等利害関係者が複数存在する場合は、別途添付すること。

「新設申請時」と「メーター出庫を伴う改造申請時」に提出してください。

様式第5号（第17条関係）

給 水 開 栓 票

お客様番号	第 号	検針順路	— —		
装置設置場所	本庄市〇〇111-1		指定工事業者名	〇〇設備	
方書（建物名称）	階建 部屋番号 —		受水槽	☐ 有・ ☒ 無	
装置所有者	住所 本庄市千代田3丁目5-3		令和4年4月1日から 押印は不要になりました。		
	フリガナ スイドウ タロウ 氏 名 水 道 太 郎 電話 0495（22）2151				
水道使用者	住所 本庄市千代田3丁目5-3				
	フリガナ スイドウ タロウ 氏 名 水 道 太 郎 電話 0495（22）2151				
	納付方法（○印を付けてください。）		口座振替 ・ ☒ 納付書郵送		
設置の種別	☒ 新設 ☐ 改造（口径変更 [φ mm → φ mm]）			用途欄	
しゅん工 年 月 日		開 栓 年 月 日		☐ 一般用	
量水器	口径φ mm	指針 m ³	番号	検定満期 年 月	☐ 工場用
	製造者名		☐ 開栓 ・ ☐ 未開栓 ・ ☐ 未設置		☐ その他
案内図（1/1,500～2,500の縮尺で描き、目標物を記入すること）					
量水器位置計画図 対象地内の メーター位置を 描画してあること を確認する。 集合住宅等屋内に設置する場合は 語句等で説明すること 住宅地図を添付 対象地を赤でマークしてあることを確認する。					
注意事項 開栓票は、水道料金徴収の基礎となるため、案内図、量水器の設置位置を明確に記入してください。					